

学校評価報告

令和6年度における「学校評価」の実施内容を以下の通り報告いたします。

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 江戸川富士学園 浅間幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・子ども達同士の人間関係を大切にする保育
- ・けじめのある保育

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・鼓笛指導を通し、けじめのある保育を実践していく。
- ・子どもたち一人一人に応じた保育を行い、園児に対する教員同士の共通理解を深めていく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	教育目標に基づき指導計画を作成し、幼児保育を行います。また、探究活動を利用した鼓笛活動を通して、友だちと一緒に活動する大切さを体験してもらいます。	4. 1	一人一人に合わせた保育内容を検討し、教員で共有することにより、幼児に応じた保育を実践していることを確かめました。また専門講師のアドバイスを受けながら実施した鼓笛活動については、子どもたちが一生懸命取り組んでいました。
2	幼児、教職員の安全確保のため防災・防犯訓練を実施します。	4. 3	夏場は暑さのため避難訓練等を室内でのみ行わなければいけない状況もありましたが、防災、防犯訓練を通じ緊急事態発生時の課題を話し合いました。
3	園内研修の実施、園外研修の参加を通じて教職員の資質の向上に努めます。	4. 3	江私幼主催の研修会に参加したほか、園内研修を行い幼児の一人一人に応じた保育内容を話し合い、実践することができました。
4	保護者・地域との連携・協力により、保育内容の充実を図ります。	4. 4	職場体験の受入れや年長学年の近隣小学校の音楽会の見学などを通し、保育内容をより充実させることができました。
5	保護者の要望に沿った預かり保育、地域の子育て世代を支援する地域教育事業を実施します。	4. 6	前年以上に、幼児同士のあそび場としての受入れを拡充し、実施しました。地域教育事業（幼稚園活動体験）も実施することができました。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
4. 3	鼓笛活動をはじめとする保育計画を実施したことにより、教育目標をおおむね達成することができました。また、こども一人一人に応じた保育を教員同士共有したことにより、子どもに対する教員の共通理解を深めることができました。次年度も教育目標実現のため、引き続き保育内容の向上に取り組めます。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	指導計画	保育内容をより精査したうえで、保育計画が一人一人により応じたものになるよう、今まで以上に教員同士の共通理解を深めていくよう努力します。
2	防災、防犯訓練	緊急事態発生時をより意識し、教職員が状況に応じ、幼稚園利用者の適切な安全確保を、行うことができるよう計画し実践します。

6. 学校関係者評価委員会の評価

子ども達同士の人間関係を大切にする保育を実践するうえで、一人一人の園児に対する教員の共通理解を深めるよう努力した結果、園全体で子どもとかかわりを持っていることが、今まで以上に感じることができました。また、けじめのある保育という教育目標の達成に向けて、昨年に引き続き鼓笛を効果的に活用し、園児が自ら考え行動するよう促す姿勢が伝わってきました。今後ともより一層の保育内容の充実を期待しています。